

presented by ひだプラス

vol.10

飛騨市まちづくりレシピ♪

まちづくりって特別なことじゃなく、みんなの暮らしがちょっと豊かになる活動。
飛騨市内で活動されているまちづくり団体を紹介していきます。
気になる活動があれば、気軽に参加してみませんか？

基本情報

設立：1990年1月 メンバー数：10名
主な活動地域：宮川町
主な活動：みやがわ親雪まつりの企画運営
今回は2019年2月16日の開催です。



みやがわ親雪まつり 実行委員会

下はキャンドル
上は花火、これが宮川の冬！

宮川のスキー場の感謝祭として始まったこの祭りは、スキー場の閉鎖をきっかけに地元住民と観光客との交流イベントとして生まれ変わり、今年で29回を数える恒例行事となりました。天候に左右されるイベントのため、昨年は吹雪の中での開催！大変なこと多いけれど、参加者や、子供たちの喜ぶ顔を励みに頑張っていました。昨年、花火のワンコインオーナーを呼び掛け、参加者には会場を自由に飾り付けてもらい、みんなでイベントを作り上げる仕組みをスタート。身近に感じてもらえる親雪まつりになるよう工夫されています。続ける大変さはあるものの、今後も地域のために、自分たちも楽しんでいける運営を模索していきたいと、皆さん笑顔で語ってくださいました。

基本情報

設立：2007年頃 メンバー数：19名
主な活動地域：飛騨市神岡町内
主な活動：飛騨神岡初金毘羅宵祭の企画、運営、年間通したPR。年越しの金毘羅堂の夜警。
毎年2月の第4土曜日に開催。
今回は2019年2月23日に開催です。



神岡金毘羅当番会

宵祭に、酔いしれ、
良いまつりに…！

家内安全、商売繁盛を祈願する神岡の冬の恒例行事、「飛騨神岡初金毘羅宵祭」。このお祭りを主催しているのが、神岡金毘羅当番会です。昔から何度か大火に見舞われていた神岡。昭和29年、それを案じた当時の消防団長が「江戸の木遣りを神岡に持ってこよう！」と提案しました。縁故をたどり、木遣りを修得した当時の消防団員の皆さんは、団員の名前を彫った額を洞雲寺へと奉納しました。その時の華やかな練り歩きが現在の宵祭りの始まりです。なんと当時の消防団員で、今も祭りに関わっているレジエントも！伝統的な神事というよりも、有志が町を盛り上げるために行われており、寒い時季ながら、豪快なお酒の振る舞いや、思い思いの趣向を凝らした山車も楽しい、ひたすら熱い祭り。今年も楽しみです！

まちづくり団体募集中！

あなたのまちづくり活動や、街で見つけた素敵な人たちの活動を、広報ひだで市民に紹介しませんか？ 自薦他薦は問いません！

お問合せは地域振興課まで
☎0577-62-8904

まちづくりレシピWEBページ開設！

紙面には載せきれなかった各団体の詳しい情報は、飛騨市ホームページでご覧いただけます！
ひだプラスキャラバンで聞き出した裏話もたっぷり！
まちづくりのヒントになるかも？ぜひご覧ください。
<https://www.city.hida.gifu.jp/site/hidaplus/>

